



人生の目標について語る渡邊さん

# 町の発展を願つて

## 寄付を行つた渡邊さんに感謝状

10月2日に町へ多額の寄付を行つた下小谷渡邊昌一さんへの感謝状贈呈式が、10月10日、役場町長室で行わ

れました。昭和54年から昭和58年までの一期4年間の町議会議員、経済常任委員を務め、町の発展に力を注いできた渡邊さんは、住永町長に「これまで自分が大事もなく歩んでこられたのも、周りのみなさんのおかげ。何かの形で

感謝の気持ちを表したかった」と寄付に至った経緯と胸の内を伝えました。

町長は「渡邊さんの志を受け継いで、町の発展のために大事に使わせていただきたい」と寄付を行つた渡邊さん

に感謝しました。

「これからも感謝の気持ちを持つて生きることが人生の目標」と続け、町長から手渡された感謝状と記念品を受け取りました。

町長は「渡邊さんの志を受け継いで、町の発展のために大事に使わせていただきたい」と寄付を行つた渡邊さん

に感謝しました。

# 地域の防犯活動を活発に

## 御船署管内4町合同の全国地域安全運動



各町で巡回を行うため出発する青色パトロール隊

10月11日、御船町カルチャーセンターに御船署管内の34団体が集まり、安全で安心な御船地区4町をめざす「全国地域安全運動」が開催されました。

少子高齢化が進み、社会的に弱い立場にある人などを狙つた犯罪が多発する現在、自分の身は自分で守るという防犯意識を高め、地域全体の

防犯活動を活発にすることを目的に、御船地区防犯協会連合会と御船警察署の共催で毎年開催されています。

平成音楽大学管楽器部の演奏や、参加者約300人による「頑張ろう三唱」が行われた後、参加した関係団体は街頭パトロールに出発。青色パトロール隊による一斉巡回が行われ、注意を呼びかけました。

年齢にとらわれず生き生きと生活し、地域で社会参加活動を積極的に行つてている高齢者に贈られる「内閣府社会参加章」の表彰伝達式が、10月4日、町保健福祉センター2階で行われ、町内の「配食ボランティア」が表彰を受けました。平成25年度の県内の表彰は3団体。配食ボランティアは平成13年から始まり、現在31人で活

動。一人暮らしの高齢者の食生活改善と、健康増進、利用者の安否確認を目的に弁当を配達する活動を行っています。

表彰伝達式では、遠山友子さん（市ノ後団地）、松嶋梶子さん（辻の城団地）、麻生英司さん（安永2町内）が代表して、表彰状、記念品などを代読表彰を行つた住永町長から受け取

# 地域社会参加活動に表彰

## 内閣府社会参加章の表彰伝達式



内閣府からの表彰状を受け取る配食ボランティアのみなさん